

# 公開講演会のお知らせ

東京医療保健大学 看護学科  
老年・在宅看護学領域 坂田直美

認知症の中でも全身病と言われるレビー小体型認知症は、症状が多様で個人差も大きく、時に命に係わる重篤な症状を呈するため、この病気に対する正しい理解とその人に合った必要な医療・ケアが求められています。しかし、医療関係者の中でもこの病気に関する認識はまだまだ低く、ご本人を始め介護家族の方の不安の要因となっております。また、この病気の医療・ケアに当たっては詳細な観察と関係者間の情報共有が何よりも重要となります。そこで今回は、長年介護に当たられているご家族の方にケアの実際をお聞きし、医療・ケアに携わる私達のご家族の方とケアパートナーとなるには何が必要で、どのような課題があるのかを参加者の皆さまと一緒に考えたいと思っております。一人でも多くの方のご参加をお待ちいたしております。

## 『介護家族から学ぶレビー小体型認知症ケア』

### 演題

#### 1. 家族が語る「レビー小体型認知症」の真実

講師：加畑 裕美子様

レビー小体型認知症介護家族おしゃべりネットワーク・リーダー

#### 2. レビー小体型認知症の義母と過ごした10年でわかったこと

講師：栗岡 紀世美様

(介護家族者)

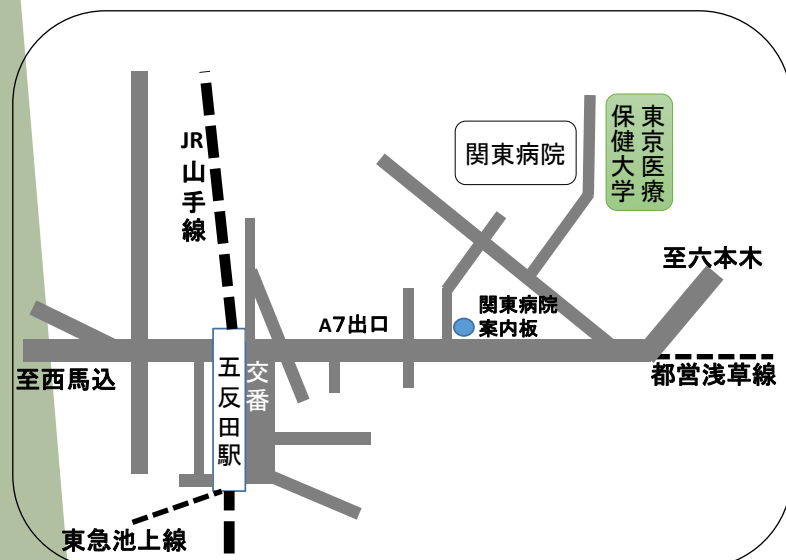
日時：2017年2月10日(金) 18時00分～20時00分

会場：東京医療保健大学五反田キャンパス

(JR山手線、東急池上線、都営浅草線五反田駅より徒歩8分)

1階 G109教室

【会場案内図】



【参加をご希望の方へ】

1月31日(火)までに、お名前・ご所属をお知らせいただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ・お申込み先】

〒141-8648 品川区東五反田4-1-17  
東京医療保健大学医療保健学部看護学科  
老年・在宅看護学領域 阿部 桃子  
電話：03-5421-7656

内線404

FAX：03-5421-3133

E-mail：m-abe@thcu.ac.jp